

2009. 7. 1
会報 No17

金長たぬき



N. Sumitomo

森の風貌 雲早山

336-A地区ガバナーズスローガン

ライオンの未来に、情熱と夢を持ってウイ・サーブ



ライオンズクラブ国際協会336-A地区
小松島ライオンズクラブ

会長スローガン「一期一会」を大切に「ウイサーヴ」

表紙写真 住友 登 表紙題字 服部 文昭



天橋立にて 2009年2月21日

会長退任にあたり感謝

会長 岡田 寿夫



皆様の温かいご協力とご支援をいただき、おかげさまで大過なく、その任務を終えることが出来ましたこと嬉しく心より感謝とお礼を申し上げます。

二度目の会長ということで、ともすれば緊張感を忘れて軽率な行動になつてはいけなさと、常に自分を戒め精進をしまりました。皆様のご期待に十分沿い得なかったところが、多々あったのではないかと反省をしております。

さて、会員動向・動静については、上田前会長からは、期首会員28名で引継ぎをさせていただき、純増3名の確保を目標としておりましたが、私の不徳と世界的経済不況の影響もあつて、新会員の招請はついに出来ませんでした。

そのうえ、8月には22代会長金村一成様の急逝、年度末には3名の退会

者をだすに至り、次期への引継ぎは24名となりました。申し訳なく思っております。

例会の活性化と工夫については、森幹事の発案・鶴代会員委員長のご尽力で、家族会と合同の移動例会を、2月21日貸切バスにて京都丹波において、蟹の食べ放題・天橋立観光・福知山温泉入浴に総勢30名参加のもと楽しい一日を過ごすことが出来ました。

楽しい例会は、今後ご家族のご意見もいただきよりよい工夫を試みていただきたいと思います。

細田次期会長には、申し訳ないことばかりですが、クラブ発展のためお力添えよろしくお願いします。





ご協力ありがとうございました。

幹事 森 華子

やっと一年が終了いたしました。

会員の皆様方のご支援

ご協力に對しまして、心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

「時間を大切にすること。万難を排して欠席をしない工夫をすること。」

が、私の決意でしたが、それを全うすることが出来ました。ただただ流れに

流されての幹事という重責でしたが、何とか終えることが出来ました。これ

もひとえに会員皆様方の温かいご理解とご支援があったればこそでございます。

本当に、ありがとうございます。

これからは、皆様方への感謝の気持ちを忘れないで今まで以上に小松島

ライオンズの会員として頑張つて参りたいと思っております。

一年間ありがとうございました。

PR・情報・大会参加委員を拝命

地区委員 森 華子

日頃の不勉強で、色んな大会や会合に参加させていただく度に、言葉の壁

やクラブの活動内容が十分理解できていないことで悩んでおりました。そ

のような私が、委員という重責を担って良いのだろうかと思し訳なく思っ

ております。しかし、今は少しずつではあります。何度かの研修会・スク

ール等々に参加させていただきな

ら、大変勉強させていただいておりま

す。

引き受けした以上は、小松島ライオンズクラブの会員としてしっかりと

学習して他のクラブに恥ずかしくな

いお世話が出来るように頑張りたいと思っております。

武久一郎地区ガバナーが「初心に返り、あの情熱をもう一度。」と言われ

た言葉を心に今、私は我が身の力不足を補うべく努力をし、頑張りたいの

思いで一杯です。

なにとぞ、頼りない私ではございますが、会員皆様方のご指導ご協力そして、ご支援を心よりお願い申し上げます。



会長 細田 舜治

会長の減少が続く折、

年齢も考えず今年一年会長として頑

張って行きたいと思っております。

会員皆様方のご協力無しでは、会の発展はありえません。どうか宜しくお願いいたします。

結成三十周年事業としてJ R南小松島駅前「のぞみの泉」を建設し現在

も沢山のみなさんに利用されています

が、月日のたつのは早いもので、十六

年が経過しました。これからも地域に密着した奉仕活動に努めたいと思っ

ています。

会の運営も明るく、楽しい会になるよう取り組んで行きたいと考えています。そして会員の奥様方にご入会を

お願いして、共に手を携えクラブの成長を図りたいと存じます。

以上会長就任のご挨拶とします。

幹事就任を拝命して

会長 喜田 和彦

今年度、幹事を引き受けることになり、現在までの幹事さんの実績を拝見

さしていただく中で、出来るかどうか不安なところであります。

小松島ライオンズクラブは、昭和三十八年に誕生以来四十七年を迎え多

いときは四十数名の会員が在籍したと伺っていますが、現在二十数名の少

数精鋭で出発することになり、この度

細田会長さんの奥様はじめ数名の奥様にご入会いただけるよう、ご理解

ご協力ありがとうございます。

さて、幹事と言う要職を拝命しましたが、なにぶん経験の浅い私であり

ますので会員皆様のご協力とご指導を

いただき細田会長を補佐し、1年間頑張つて参りますのでよろしくお願

い致します。

アワード賞

国際交流賞



マスコミ報道優秀賞



会計を終えて

幹事 喜田 和彦



前会計西窪さんから会計を、引き継いで早一年の間、岡田会長・森幹事さんはじめ会員皆さんのご指導により会計の役を終了しようとしていきます。会計の業務は、収支を的確に記帳しその時の会計の状況を把握し、いつでも会員に説明できるようにすることであろうと、心がけてまいりました。

現金出納簿を、その都度記帳してきましたが、今回事務局の圃山さんが会計ソフトを開発していただき、入力し瞬時に収支状況が表示できるようになり、感謝いたします。

今年は、小松島療育園めだか学園の餅つき奉仕・元且遙拝式等の事業が行われなかったため、その分支出は無かったが、会員の減少等で、次年度繰越は前年より若干少ない見通しと思われま

す。本年色々お世話になりました。

移動例会（天の橋立）

会員・会則・E X T・指導力育成

プロトコール委員会

委員長 鶴代幸雄



2月21日催行、本州で

初めての移動例会、丹後半島「天橋立」に向かう快晴に恵まれ、早朝7時の出発にもかかわらず、25名全員が揃ったの出発、大型バスなので席もゆったり華やいだ雰囲気の中で先ずは淡路SAで休息をとり、明石大橋から山陽道・中国道・吉川ICから舞鶴若狭自動車道・綾部JCTから宮津天橋立を経て今日の昼食会場である「天橋立シーサイドセンター」に早めに到着したので店内で買い物などの時間を先にとり、12時前から会席で「かに」三味でお膳には、かに茶碗蒸し・ご飯・吸い物・香の物等食べた後、「本タラバかに」「松葉かに」「ふぐ鍋」三大食

べ放題、次々に運んでくる「かに」、それぞれ馴れない手さばきで平らげていく、話をする余裕など全くない1時間たつぷり腹一杯で満足・満足。

この後バスで移動してケープルカールで股覗きで有名な「傘松公園」に快晴に恵まれ眼下には延々と続く松並木が一望できる。

集合写真もバッチリ収まり、思い思いに公園を散策の後、ケープルカールで下山、帰りは福知山ICから養老の湯で有名な「福知山温泉」へ約1時間の入浴タイムか店内で買い物、休憩で過ごし、また途中車内で現地調達の景品で空クジなしの抽選会、興奮のよい目覚ましでした。

事故もなくすべてが順調に進行し参加の皆さんのご理解ご協力に心から感謝申し上げます。

タラバ・松葉の食べ放題

プラス ふぐの鍋付

帰りは横に歩いて帰りました。

(うそ)

家族会（引継式）

平成21年6月18日

6月第二例会と引継式を、「おがわ」で開催されました。

2008年度には、「国際交流賞」「マスコミ報道優秀賞」「特別クラブ功労賞」「指導力育成賞」のアワードを受賞しました。

2009年度には、会員増強に力を入れて、また、会長スローガンは「**一期一会**」を大切に「**ウイサーヴ**」を掲げ、三役が引き継がれました。



青少年育成・児童奉仕・市民奉仕・
LCIF委員長 上田 征市



当クラブの主なアクティビティは、県下学童書道展をはじめとし、後期に集中しておりますが、会員皆様方の熱心なご協力により、無事アクティビティを終える事が出来ました、心から感謝申し上げます。

第42回県下学童書道展もすでに、案内状の送付も終わっております。新年度もどうか心強いご協力をお願い申し上げます。

○ 第42回県下学童書道展

平成21年1月25日表彰式
今回、飯泉知事が出席され盛大な表彰式となり、今後の発展に希望が持たされました。

前回の40回に比べ出展数・応募団体とも増えた事は、我々の奉仕活動が報われたものと、会員皆様のご協力・熱意の心の賜の表れと感謝いたします。

○ 小学生バレーボール大会

平成21年2月28日

少子化でチーム編成もままならない中、子供達の力強いチームプレー・試合ぶりにエールを送りました。



○ ソフトバレーボール大会

平成21年3月22日

県内各地から老若男女500名余りが集い和やかに競い合う・体力

増進維持をお互いの親善を目的としたこの大会、今回も盛大に行われました。



○ 中学校対抗ソフトテニス大会

平成21年4月26日・29日

女子の部の4月26日は、あいにくの強風に煽られ風の影響が勝敗の明暗をつけたようでしたが、4月29日男子の部は、一転穏やかな快晴 絶好のテニス日和となり熱戦が繰りひろげられ、応援していた保護者の方にも選手に負けない程、真黒に日焼けしていました。
今後このような様な青少年健全育成のための支援の必要性を強く感じました。

○ グランドゴルフ大会

平成21年5月9日

お元気なお年寄りが、グラントー杯に広がり、ボールの行方に一喜一憂 いつまでもお元気な身体を維持してください。



環境保全・保険福祉

委員長 福本 茂二



○ 献血支援奉仕

本年度第三回目の献血支援奉仕を4月8日(水)午前10時より午後4時迄・市役所玄関ロビーにて行いました。2009年3月15日より糖尿病関連検査が始まりましたので・当クラブの献血支援奉仕が始まって以来の糖尿病関連検査の始まりとなった次第です。

日本赤十字社では、このたび国民における生活習慣病等の疾病構造の変化に伴い検査項目を見直し糖尿病関連の検査を実施することといたしました。

現在、日本における糖尿病患者は、予備軍も含めると約二千二十万人といわれています。生活習慣や社会環境の変化に伴って急速に増加している糖尿病は、初期段階では、自覚症状がない場合が多いため、気がつかずに放置されていることが少なくありません。

献血者の皆様全員を対象に感謝の気持ちとして、7項目の生化学検査成績をお知らせしています。献血者の皆様の健康管理にお役立てください。とのことでございます。

当クラブとしても、献血者の方々にお礼と今後とも継続して献血して頂きたいとの思いを込めて、ワインと合せ交通安全パンフレットを進呈いたしました。

尚、ご協力下さった人数は受付者51名・400ml採血者34名・不採血者17名でした。

当クラブ出席者11名でした。ご協力感謝申し上げます。



中学校対抗ソフトテニス大会 表彰式



第41回県下学童書道展の受賞式の様子



ソフトバレーボール大会に参加して

河野 敬三

過去に何度かクラブ杯の大会に出場していましたが、昨年の大会終了後にクラブ員となり、今回がクラブの一員として初めての出場でした。

岡田会長はじめ、多くのクラブの先輩方々の出場のなかで、県内における交流・親睦大会としては最大のチーム数が出場しており、大変意義深い大会であると思います。

私も、生涯スポーツの一環としてのソフトバレーボールを生涯現役選手として仲間と共に健康の維持と地域に貢献できるスポーツとして普及させてゆく決意です。

本大会を企画・運営していただき、ますます小松島バレーボール協会には深く感謝申し上げます。

小松島ライオンズクラブ杯は県内の幅広い愛好者から喜ばれ、楽しみにしていただいています。今後とも我がクラブとして、本大会の後援を続けてゆける事を希望しております。

最近、隣の韓国においてもソフトバレーが普及しつつあり、日本にも

練習試合の依頼が来ております。これからは、世界各国で普及していくと確信し、国家間及び地域間の交流が期待されます。

ちなみに、本大会の我がチーム（勝浦SVC）は準優勝でした。また次回、楽しみにしております。



この横から水は出る様になっています。
30周年記念

「のぞみの泉」工事風景



指導力育成賞



特別クラブ功労賞

小松島ライオンズクラブ組織表 (2009. 7～2010. 6年度)

会 長	細 田 舜 治	会 員 理 事	鶴 代 幸 雄
前 会 長	岡 田 寿 夫	会 員 理 事	山 本 達 夫
幹 事	喜 田 和 彦	一 年 理 事	島 田 勉 行
会 計	圃 山 登	一 年 理 事	喜 田 義 明
第 一 副 会 長	福 本 茂 二	一 年 理 事	山 本 達 夫
第 二 副 会 長	服 部 文 昭	一 年 理 事	川 本 伸
第 三 副 会 長	西 窪 良 文	二 年 理 事	上 田 征 市
ライオンテーマ	欠	二 年 理 事	森 華 子
テールツイスター	飯 沼 一 日	二 年 理 事	檜 原 健 二
事 務 局 長	圃 山 登	二 年 理 事	喜 田 義 明
会計監査 長 池 武一郎 ・土 佐 正 之			
地区役員・委員 岡 田 寿 夫 ・森 華 子			
委員会構成 ◎ 委員長 ○ 副委員長 委員			
☆ 第一副会長	福 本 茂 二		
会員・会則・指導力育成・プロトコール・EXT委員会	◎鶴代 幸雄 ○山本 達夫 島田 勉行 米崎 孝 福本 茂二		
財務・会計・大会参加・IT委員会	◎圃山 登 ○喜田 義明 岡田 寿夫		
☆ 第二副会長	服 部 文 昭		
青少年育成・児童奉仕・市民奉仕・LCIF委員会	◎上田 征市 ○檜原 健二 森 華子 住友 登 細田 舜治 西窪 良文 河野 敬三 ※ほか全員参加		
YE・国際協調委員会	◎長池 武一郎 ○須原 昭治 稲田 米昭 敷島 知恵子		
☆ 第三副会長	西 窪 良 文		
環境保全・保健福祉委員会	◎喜田 和彦 ○飯沼 一日 竹村 英信		
PR・ライオンズ情報・レクリエーション委員会	◎川本 伸		

小松島ライオンズクラブ会報 (金長だぬき)

平成21年7月1日

発行者 会長 岡田 寿夫

発行所 小松島ライオンズクラブ

小松島市小松島町新港31

TEL (0885) 35-1050

FAX (0885) 33-1392

URL: <http://www.ithiroba.jp/~komatusimalions/>

Mail k-lions1963@minos.ocn.ne.jp

あとがき

小松島ライオンズクラブの、会報(17号)を発行する事が出来ました。2008年度の後期を振り返り、アクティブティを通じて地域の人々と共に奉仕活動をしている事が伝われば幸いです。

最後になりましたが、皆様のご協力に心よりお礼申しあげます。またホームページにも活動のPR・記録がありますので参照していただけたら幸いです。

情報委員長 圃山 登